

保育で使われる漢字の収集と分析（Ⅱ）

織 田 芳 人

Accumulation and Analysis of Chinese Characters Used in Early Child Care and Education (Ⅱ)

Michito ODA

キーワード：保育、保育学生、漢字力、実習日誌

1. はじめに

保育学生における基礎学力として漢字力を向上させる方策を検討する資料作成のため、前報¹⁾では2018年4月改訂『幼稚園教育要領』の全文をExcelデータ化し、計量テキスト分析ソフトによって、どのような語が頻出しているか、どのような語と語の組合せが多いか等を検討した。

本稿では、教育実習で学生が記述した実習日誌を取り上げ、計量テキスト分析ソフトによって、日誌に出現した漢字を検討する。

2. 研究方法

研究対象は保育実習（保育所実習）、教育実習（幼稚園実習）を終えた本学幼児教育学科2年生6名が教育実習（20日間）で記述していた実習日誌である。実習日誌には「子どもの活動」「実習生の活動」「今日の課題と反省」「今日学んだこと・感想・反省など」等がある。

本稿では、学生個々の漢字力が現れやすいと推

測される「今日の課題と反省」「今日学んだこと・感想・反省など」を対象とする（以下、「今日の課題」「今日の学び」と略記する）。当該学生の協力を得てExcelデータ化し、前報と同様、計量テキスト分析ソフトKHCoder²⁾によって分析した。

分析対象とする語の品詞リストを表1に示す。前報同様、名詞、及び、言い切りの形が「だ」で終わる形容動詞を抽出する。頻出150語の抽出、抽出語の共起ネットワーク³⁾の描画等の分析を行う。

3. 結 果

3-1. 複合語の検出

たとえば「保育者」という語が「保育」と「者」の2語に分けて抽出される場合、「保育者」という1つの語として抽出されることが本研究の趣旨に適っている。そこで、最初に、複数の語をつなげた「複合語」として抽出したほうがよいかもし

表1 分析対象の品詞リスト

KHCoder 内の品詞名	抽出例
名詞（漢字2文字以上を含む一般名詞）	幼児、地域、等
サ変名詞（サ変「する」に接続する名詞）	教育、生活、等
名詞C（漢字1文字のみの名詞）	心、人、力、等
形容動詞（言い切りの形が「だ」で終わる）	必要、自然、等
ナイ形容詞（名詞に「ない」が付く形容詞）	問題ない、等
副詞可能な名詞	今日、今後、等
動詞（漢字を含む語）	見る、遊ぶ、等
形容詞（漢字を含む語）	速い、暑い、等
副詞（漢字を含む語）	次に、常に、等

表2 複合語検出結果：上位20語

	複合語	スコア		複合語	スコア
1	子どもたち	7047.98	11	年少児	292.78
2	子ども達	6937.71	12	子供たち	271.64
3	声掛け	4046.68	13	自分たち	218.07
4	保育者	1989.70	14	保育室	214.47
5	先生方	838.75	15	年長児	187.27
6	保育教諭	628.33	16	設定保育	154.46
7	声かけ	586.71	17	リズム遊び	135.15
8	子ども同士	572.10	18	実習課題	123.52
9	部分実習	543.48	19	部分保育	116.59
10	子ども自身	449.55	20	保護者	111.56

れない組み合わせを検出することにした。結果として410語検出された。一部を表2に示す。

表2で明らかなように、検出された複合語の中には、たとえば「子どもたち」「子ども達」「子たち」「子供たち」のように同じ意味を示す語も複数存在した。この例の場合、誤りというわけではないが、「子どもたち」という語に統一したほうが、分析結果を検討していく上で、よりわかりやすくなると考えられた。よって、統一する語のリストを表3として作成した。

表3に基づいて Excel データを修整し、併せて、複合語検出によって発見された誤字についても訂正した。次いで、複合語検出結果から、本研究の趣旨に沿って強制抽出する複合語を選定した。表4に示す。

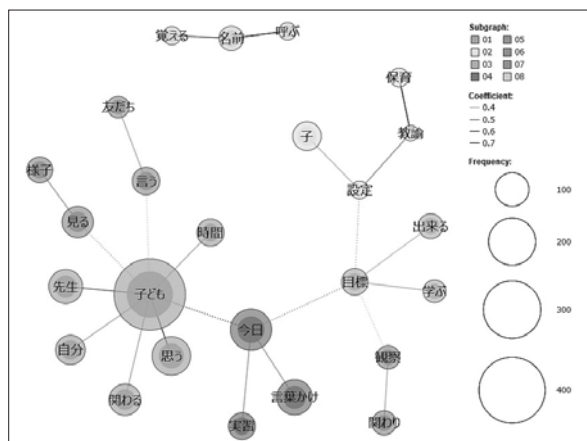
表3 統一する語のリスト

統一語	類似語群
子どもたち	子どもたち、子ども達、子供たち、子たち、子達
言葉かけ	言葉かけ、言葉掛け、声掛け、声かけ、言葉がけ
部分保育	部分保育、部分実習
教育実習	教育実習、幼稚園実習
友だち	友だち、友達
個別活動	個別活動、個人活動
戸外遊び	戸外遊び、外遊び

表4 強制抽出する複合語のリスト

強制抽出する複合語（スコア上位24語）					
1	言葉かけ	7	設定保育	13	自由遊び
2	保育者	8	年長児	14	戸外遊び
3	保育教諭	9	リズム遊び	15	個別活動
4	部分保育	10	保護者	16	園外保育
5	年少児	11	園庭	17	教育実習
6	保育室	12	年中児	18	保育技術
				20	縦割り活動
				21	知恵遊び
				22	粘土遊び
				23	泥遊び
				24	個人差

図1 「今日の課題」における共起ネットワーク



3-2. 「今日の課題」の分析結果

「今日の課題」における頻出150語を表5に示す。「今日の課題」における共起ネットワークを

表5 「今日の課題」における頻出150語

抽出語	出現回数	抽出語	出現回数	抽出語	出現回数
子ども	467	準備	26	挨拶	14
今日	152	設定	26	意識	14
思う	132	応じる	25	一人ひとり	14
言葉かけ	111	楽しい	25	顔	14
先生	101	呼ぶ	25	見守る	14
関わる	87	積極	24	個々	14
見る	86	分かる	24	参加	14
自分	76	行く	23	受け止める	14
子	71	終わる	23	全体	14
言う	66	保育者	23	年長	14
時間	64	明日	23	作業	13
実習	63	一緒	22	自身	13
目標	61	課題	22	出す	13
様子	58	違う	21	進む	13
行う	55	頑張る	21	知る	13
声	54	持つ	21	意欲	12
出来る	53	集まり	21	気	12
名前	51	様々	21	工夫	12
関わり	50	話す	21	合わせる	12
遊ぶ	50	教える	20	今回	12
観察	47	教諭	20	場面	12
前	47	次	20	生活	12
感じる	45	必要	20	年少児	12
学ぶ	44	絵本	19	年中	12
遊び	44	座る	19	練習	12
聞く	42	昨日	19	トラブル	11
友だち	41	読む	19	ブロック	11
多い	38	今	18	運動会	11
大切	38	作る	18	確認	11
伝える	37	進める	18	実践	11
話	37	前回	18	手遊び	11
反省	36	早い	18	少ない	11
活動	35	促す	18	登	11
朝	35	同士	18	途中	11
クラス	32	流れ	18	年齢	11
気持ち	32	嬉しい	17	描く	11
言葉	32	見つける	17	片付け	11
少し	32	動く	17	歩く	11
褒める	32	理解	17	話しかける	11
援助	31	手	16	移動	10
入る	31	出る	16	園	10
他	30	静か	16	帰り	10
保育	29	変わる	16	自ら	10
覚える	28	活かす	15	実感	10
行動	28	気づく	15	場	10
考える	27	周り	15	場合	10
取り組む	27	集団	15	食べる	10
部分保育	27	説明	15	心がける	10
たくさん	26	対応	15	製作	10
姿	26	難しい	15	待つ	10

図1に示す。共起ネットワークは描画数を上位40とし、強い共起関係ほど太い線で描く、出現数の多い語ほど大きい円で描く、文字も大きく描く、等を設定して出力した。以下、本稿で示す共起ネットワークは同じ設定とした。

3-3. 「今日の学び」の分析結果

「今日の学び」における頻出150語を表6に示す。「今日の学び」における共起ネットワークを図2に示す。

4. 考 察

4-1. 実習日誌

「今日の課題」における頻出150語（表5）と「今日の学び」における頻出150語（表6）を一見する限り、出現回数の差はあるものの、大きく違いがあるようには見えない。そこで、それぞれの頻出上位50語を並記して（表7）、比較しやすいようにした。「今日の課題」にあって「今日の学び」にない語の一つとして「目標」がある。「課題」を記述する欄のため、「目標」という語が用いられたと考えられる。「観察」という語も「今日の学び」には見られない。実習生にとって「子どもの観察」が重要な課題であるとの認識が現れていると推測される。

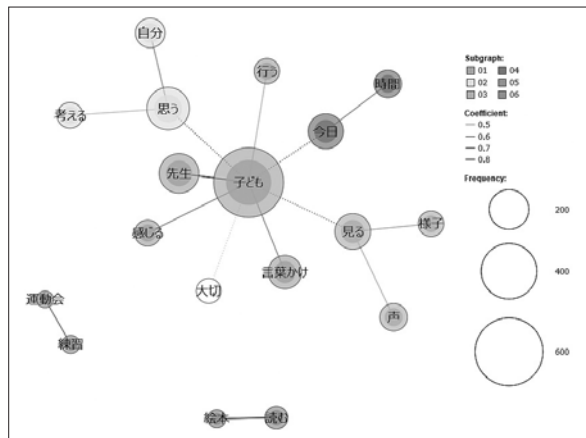
それぞれの共起ネットワークである図1と図2を比較すると、「今日の課題」の共起ネットワーク（図1）には見られないが、「今日の学び」の共起ネットワーク（図2）には見られる語として、

「運動会一練習」と「絵本一読む」がある。これらは、実習園から直接的・具体的な指摘があったためと推測される。「運動会」という語の出現は、

表6 「今日の学び」における頻出150語

抽出語	出現回数	抽出語	出現回数	抽出語	出現回数
子ども	635	観察	38	全体	19
思う	230	頑張る	35	年少児	19
先生	200	言葉	35	方法	19
見る	161	終わる	34	たくさん	18
今日	156	運動会	33	ルール	18
言葉かけ	140	関わり	33	応じる	18
子	113	気	33	昨日	18
自分	109	行く	33	年長児	18
時間	94	入る	33	その後	17
声	94	明日	33	一つ	17
言う	85	様々	32	一人ひとり	17
感じる	84	クラス	31	気づく	17
考える	82	自身	31	見守る	17
様子	81	難しい	31	実感	17
行う	79	保育	31	実際	17
大切	76	同士	30	成長	17
遊ぶ	76	意欲	29	製作	17
学ぶ	70	泣く	29	認める	17
分かる	69	必要	29	年齢	17
関わる	67	嬉しい	28	部分保育	17
聞く	66	描く	27	向ける	16
読む	64	意識	26	仕方	16
活動	60	行動	26	出す	16
実習	60	集まり	26	進む	16
伝える	60	話す	26	相談	16
遊び	60	違う	25	知る	16
朝	54	出る	25	片付け	16
前	53	初めて	25	名前	16
他	52	褒める	25	リズム遊び	15
話	52	教諭	24	機会	15
少し	50	工夫	24	興味	15
援助	49	理解	24	説明	15
出来る	49	座る	23	待つ	15
保育者	49	参加	23	途中	15
友だち	49	次	23	動く	15
一緒	48	手	23	年長	15
姿	48	周り	23	目	15
食べる	46	来る	23	良い	15
多い	46	今	22	歌	14
楽しい	45	絵	21	場面	14
気持ち	44	実践	21	早い	14
準備	43	取る	21	担任	14
教える	42	片付ける	21	特に	14
作る	42	取り組む	20	入れる	14
持つ	41	手遊び	20	歌う	13
対応	41	沢山	20	改めて	13
反省	41	確認	19	帰る	13
絵本	39	楽しむ	19	見える	13
練習	39	見せる	19	今後	13
掛ける	38	使う	19	困る	13

図2 「今日の学び」における共起ネットワーク



本学における教育実習の後半2週間が運動会の多い9月下旬～10月上旬に設定されていることによると考えられる。

表7 「今日の課題」と「今日の学び」の頻出50語

今日の課題		今日の学び	
抽出語	出現回数	抽出語	出現回数
子ども	467	子ども	635
今日	152	思う	230
思う	132	先生	200
言葉かけ	111	見る	161
先生	101	今日	156
関わる	87	言葉かけ	140
見る	86	子	113
自分	76	自分	109
子	71	時間	94
言う	66	声	94
時間	64	言う	85
実習	63	感じる	84
目標	61	考える	82
様子	58	様子	81
行う	55	行う	79
声	54	大切	76
出来る	53	遊ぶ	76
名前	51	学ぶ	70
関わり	50	分かる	69
遊ぶ	50	関わる	67
観察	47	聞く	66
前	47	読む	64
感じる	45	活動	60
学ぶ	44	実習	60
遊び	44	伝える	60
聞く	42	遊び	60
友だち	41	朝	54
多い	38	前	53
大切	38	他	52
伝える	37	話	52
話	37	少し	50
反省	36	援助	49
活動	35	出来る	49
朝	35	保育者	49
クラス	32	友だち	49
気持ち	32	一緒	48
言葉	32	姿	48
少し	32	食べる	46
褒める	32	多い	46
援助	31	楽しい	45
入る	31	気持ち	44
他	30	準備	43
保育	29	教える	42
覚える	28	作る	42
行動	28	持つ	41
考える	27	対応	41
取り組む	27	反省	41
部分保育	27	絵本	39
たくさん	26	練習	39
姿	26	掛ける	38

「言葉かけ」（声かけも含む）は「今日の課題」においても「今日の学び」においても多く出現している。ただし、「今日の課題」の共起ネットワークにおいては「子ども—今日—言葉かけ」という「今日」という語を挟んだ形でのつながりであるのに対して、「今日の学び」では「子ども—言葉かけ」という直接的つながりになっている。「今日の課題」に見られる「子ども—今日—言葉かけ」という語のつながりは、「言葉かけ」が「今日」の「課題」として多く記述された結果と考えられる。

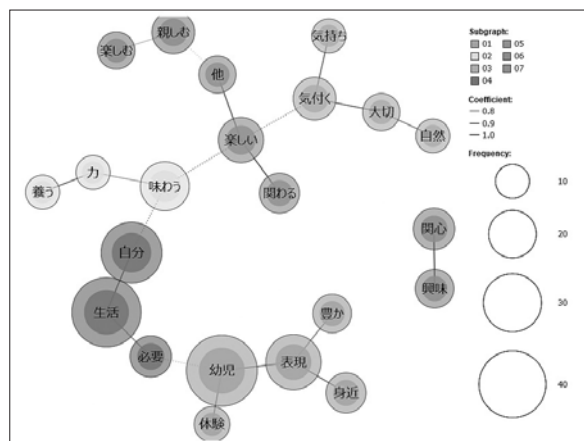
「今日の課題」と「今日の学び」との比較から抽出された特徴語を表8に示す。表中の数値はJaccard係数で、0から1までの値をとり、関連が強いほど1に近づく。「言葉かけ」は「今日の学び」の特徴語であって、「今日の課題」の特徴語としては上位にないことがわかる。

略記した「今日の課題」は正確には「今日の課題と反省」、「今日の学び」は「今日学んだこと・感想・反省など」であって、ともに「反省」を含む。したがって、記述する際に内容が重複しても

表8 「今日の課題」と「今日の学び」における特徴語

今日の課題		今日の学び	
今日	.480	子ども	.522
目標	.447	先生	.508
実習	.295	思う	.508
関わる	.270	見る	.489
観察	.252	感じる	.408
関わり	.241	時間	.381
出来る	.238	言葉かけ	.368
設定	.207	声	.362
取り組む	.191	自分	.351
入る	.185	考える	.347

図3 「教育要領 第2章」における共起ネットワーク



止むを得ないことが十分推測され、実習日誌の記述項目に検討の余地があると考えられる。

表9 「教育要領 第2章」における頻出150語

抽出語	出現回数	抽出語	出現回数	抽出語	出現回数
幼児	45	いろいろ	7	伝統	4
生活	43	安全	7	物語	4
自分	33	使う	7	遊具	4
言葉	27	事項	7	話す	4
表現	27	習慣	7	リズム	3
味わう	21	親しみ	7	意識	3
楽しい	18	文字	7	我が国	3
気付く	16	遊ぶ	7	芽生え	3
親しむ	16	幼稚園	7	感動	3
関心	15	関係	6	危険	3
行動	15	経験	6	基づく	3
必要	15	行う	6	基本	3
様々	15	次第に	6	共感	3
関わる	14	深める	6	具体	3
身近	14	身	6	見る	3
興味	13	相手	6	見通し	3
豊か	13	配慮	6	好奇	3
楽しむ	12	美しい	6	姿	3
活動	12	分かる	6	思う	3
考える	12	イメージ	5	支える	3
他	12	意欲	5	自身	3
体	12	音	5	社会	3
大切	12	感じる	5	取り入れる	3
心	11	感覚	5	集団	3
人	11	指導	5	出来事	3
体験	11	示す	5	触れ合う	3
気持ち	10	自ら	5	食べる	3
自然	10	自己	5	深い	3
内容	10	十分	5	態度	3
友達	10	上記	5	大きい	3
養う	10	先生	5	達成	3
力	10	踏まえる	5	地域	3
関わり	9	動き	5	適切	3
喜び	9	発達	5	展開	3
教師	9	話	5	動植物	3
健康	9	絵本	4	特に	3
伝える	9	感情	4	能力	3
育つ	8	感性	4	発揮	3
育てる	8	形	4	文化	3
環境	8	形成	4	理解	3
工夫	8	考え	4	はじめ	2
取扱い	8	考慮	4	やり遂げる	2
触れる	8	仕方	4	愛情	2
動かす	8	事象	4	安定	2
日常	8	周囲	4	意志	2
付ける	8	充実	4	意味	2
聞く	8	信頼	4	育む	2
遊び	8	進む	4	一緒	2
留意	8	人々	4	応じる	2
領域	8	数量	4	家族	2

4-2. 幼稚園教育要領第2章

『幼稚園教育要領』は教育実習における実習生

表10 「課題」「学び」「第2章」における頻出150語

今日の課題		今日の学び		第2章	
抽出語	出現回数	抽出語	出現回数	抽出語	出現回数
子ども	467	子ども	635	幼児	45
今日	152	思う	230	生活	43
思う	132	先生	200	自分	33
言葉かけ	111	見る	161	言葉	27
先生	101	今日	156	表現	27
関わる	87	言葉かけ	140	味わう	21
見る	86	子	113	楽しい	18
自分	76	自分	109	気付く	16
子	71	時間	94	親しむ	16
言う	66	声	94	関心	15
時間	64	言う	85	行動	15
実習	63	感じる	84	必要	15
目標	61	考える	82	様々	15
様子	58	様子	81	関わる	14
行う	55	行う	79	身近	14
声	54	大切	76	興味	13
出来る	53	遊ぶ	76	豊か	13
名前	51	学ぶ	70	楽しむ	12
関わり	50	分かる	69	活動	12
遊ぶ	50	関わる	67	考える	12
観察	47	聞く	66	他	12
前	47	読む	64	体	12
感じる	45	活動	60	大切	12
学ぶ	44	実習	60	心	11
遊び	44	伝える	60	人	11
聞く	42	遊び	60	体験	11
友だち	41	朝	54	気持ち	10
多い	38	前	53	自然	10
大切	38	他	52	内容	10
伝える	37	話	52	友達	10
話	37	少し	50	養う	10
反省	36	援助	49	力	10
活動	35	出来る	49	関わり	9
朝	35	保育者	49	喜び	9
クラス	32	友だち	49	教師	9
気持ち	32	一緒	48	健康	9
言葉	32	姿	48	伝える	9
少し	32	食べる	46	育つ	8
褒める	32	多い	46	育てる	8
援助	31	楽しい	45	環境	8
入る	31	気持ち	44	工夫	8
他	30	準備	43	取扱い	8
保育	29	教える	42	触れる	8
覚える	28	作る	42	動かす	8
行動	28	持つ	41	日常	8
考える	27	対応	41	付ける	8
取り組む	27	反省	41	聞く	8
部分保育	27	絵本	39	遊び	8
たくさん	26	練習	39	留意	8
姿	26	掛ける	38	領域	8

の指標となるべきものであり、特に「第2章 ねらい及び内容」は実習における具体的内容を示すものと考えられる。そこで、「第2章」を表1の分析対象品詞に従って分析し、頻出150語を抽出した。表9に示す。「第2章」の共起ネットワークを図3に示す。さらに、「今日の課題」「今日の学び」「幼稚園教育要領第2章」の頻出上位50語を並記して（表10）、比較した。

頻出150語として、「幼稚園教育要領第2章」にはあるが、実習日誌の「今日の課題」「今日の学び」には見あたらない語の一例として、「表現」「自然」「健康」という語が挙げられる。「幼稚園教育要領」に用いられている語が実習日誌に出現していないという事象は、学生にとって、実習中には「幼稚園教育要領」まで広げて思考を巡らす余裕がほとんどないということを示唆しているとも推測される。

表8に示した「今日の課題」と「今日の学び」の特徴語と同様に、「幼稚園教育要領第2章」を加えて特徴語を抽出しようとしたが、相対的に「幼稚園教育要領第2章」の文章量が少なかったため、出力には至らなかった。

5. まとめと課題

本稿の結果の範囲で推測されることは、保育学生の漢字力を向上させる方策の一つとして、『幼稚園教育要領』に出現する漢字を保育学生が使用せざるを得ないような学修資料の作成が考えられる。

本稿では、幼稚園における教育実習の日誌及び『幼稚園教育要領』を対象としたので、保育所実習における保育実習の日誌及び『保育所保育指針』を対象とする漢字の分析も必要と考えられる。また、保育関係書籍で例示されている指導案に出現する漢字の分析も検討すべき課題の一つである。

『幼稚園教育要領』及び『保育所保育指針』にはそれぞれ詳しい解説書が刊行されている。そこで、「幼稚園教育要領第2章解説」として「今日の課題」「今日の学び」に加え、各特徴語を抽出してみることも課題として残されている。

本研究に直接関わるものではないが、本学幼児

教育学科で使用している実習日誌の記述項目に検討の余地があると考えられた。それは「今日の課題と反省」（本稿では「今日の課題」と略記）と「今日学んだこと・感想・反省など」（本稿では「今日の学び」と略記）の2項目である。2項目の漢字分析結果で出現回数が多い漢字のグループを比較すると、大きい違いがあるように見えなかった。その理由として、2項目ともに「反省」という語を含んでいるので、実習生が記述する際に内容が重複しても止むを得ない状況にあったことが十分推測される。本学幼児教育学科で使用している実習日誌の当該記述項目を検討することも課題の一つといえる。

註

- 1) 織田芳人・福井謙一郎（2020）「保育で使われる漢字の収集と分析」『長崎女子短期大学紀要』第45号、pp. 57-61
- 2) 樋口耕一によって開発されたフリーの計量テキスト分析ソフト（Version：3. Beta. 02a）。KHCoderの機能等は以下を参照して使用し、適宜、KHCoderのウェブサイトも参照した。樋口耕一（2014）『社会調査のための計量テキスト分析—内容分析の継承と発展を目指して』ナカニシヤ出版。
- 3) データ中でよく一緒に使用される概念を線で結んで描くネットワーク。